

認知症リハビリテーション専門職研修

H25年度の千葉県認知症コーディネーター養成研修および認知症専門職研修体系構築事業の受託を機に、千葉県作業療法士会、理学療法士会、言語聴覚士会の三士会合同で「認知症リハビリテーション専門職研修会」を現在まで実施している。基礎コース・応用コースのカリキュラムで、医師、看護師、弁護士、リハビリ職、ケアマネジャーなどを講師として招き、講義・グループワークを通して、リハビリ専門職への認知症の理解を深める研修を行い、延べ929名の受講者を得ている。

令和3年度はオンラインでの基礎コースを実施し、31名の参加者で今後の運営につなげるよう模索している。

開催年度	種別	参加者数			
		OT	PT	ST	合計
H25	初級	67	33	8	108
	中級	69	31	7	107
	上級	69	29	8	106
H27	基礎	54	29	9	92
H28	基礎	22	11	11	44
	応用	33	22	9	64
H29	基礎	54	39	7	100
	応用	39	24	5	68
H30	基礎	42	2	6	50
	応用	24	3	3	30
	フォロー	29	10	6	45
R1	基礎	35	39	1	75
	応用	23	15	2	40
R2	COVID-19感染拡大のため全研修中止				
合計		560	287	82	929

千葉県認知症対策推進委員会、作業部会への委員派遣

千葉県認知症対策推進委員会および作業部会に、千葉県作業療法士会として、委員を派遣している。当委員会は、千葉県内のさまざまな職能団体の代表者や有識者で構成されており、千葉県高齢者保健福祉計画の認知症関連に関する計画策定にも関与している。

令和2年度 認知症リハ研修アウトカム報告書の作成と配布

今まで受講された上級・応用コース修了者対象にアンケート調査を実施し、報告書を作成し、各士会に配布した。現状のプログラムに対し満足している方が多いが、委員や講師など運営側の負担がこれ以上増加しない対策と、今後の派遣依頼に対応できるよう検討していく

今後の展開

- ・ 千葉3士会合同（千葉POS）への運営委託と、WEBでの基礎・応用コースの実施
- ・ 認知症リハビリテーション専門職研修の実施マニュアル作成・業務の効率化
- ・ 認知症の人と家族の会と当研修修了者との地域支援体制づくり